

**2026****「武本部」**

令和8年4月14日（火）

発行者

校長 喜屋武 匡

本中だより第2号

**★令和8年度入学式★：4/8（水）**

令和8年度の入学式が行われ、97名の新1年生が入学しました。雖壇に座ると少し緊張している表情もありましたが、返礼や人の話を聴く姿勢がとても素晴らしく、これから頑張りたいという気持ちが伝わってきました。新入生代表の仲田潤ノ介さんも堂々とした素晴らしいあいさつでした。これから3年間学習や行事、部活動でどんな活躍を見せてくれるのか、本当に楽しみです。

**【新入生代表あいさつ：仲田潤ノ介】**

木々の緑が鮮やかに輝き、さわやかな風が吹く季節となりました。校長先生をはじめとする諸先生方、先輩方、ご来賓の皆様に見守られ、本日こうして、伝統ある本部中学校に入学できたことを、新入生一同嬉しく思います。

小学校とは違う環境に緊張もありますが、本部小学校瀬底小学校の二校から集まった仲間との新しい学校生活。二校が合わさって、どのような化学反応が起きるのか今から楽しみです。

中学校生活が始まるにあたって、どのような人間を目指すのか、自分なりに考えてみました。まず、学習・部活動・人間関係など学校生活全体で、気付き・考え・行動できる人間を目指します。また、思春期の私たちですが、一度立ち止まり、支えてくれている存在への感謝の気持ちを忘れず、その気持ちを伝えることのできる人間を目指します。

時間は有限、限りがあります。しかし、私たちの可能性は無限に広がっていると信じ、本部中学校で過ごす三年間、心も体も大きく成長できるよう、力強く前進することを、ここに誓います。



**生徒代表歓迎のあいさつ：崎原 愛** 八重岳の木々に新たな緑の葉が茂る暖かい季節になりました。春の訪れを感じる今日この頃、新入生の皆さんのご入学おめでとうございます。在校生一同皆さんが入学してくることを楽しみにしていました。ここ、本部中学校では、勉強や行事、部活動など、楽しいことや、面白いことがたくさんあります。一つ目は勉強です。中学校は小学校よりも勉強する範囲が広く難しいことが多いです。しかし、そこで挫折するのではなく、先生に聞いたり、仲間にも聞いたりして、工夫して勉強していきましょう。二つ目は行事です。本部中学校の行事では、学級・学年・同盟学級の団結力が試されます。また、自分たちが成長するチャンスでもあります。一人一人が考え行動し、一緒に楽しんでいきましょう。三つ目は、部活動です。部活動は、仲間と共に成長し、かけがえのない思い出を創る大切な時間です。ぜひ、自分の興味のある部活動に挑戦してください。新入生のみなさんは、小学校から中学校へと大きく環境が変わるなか、驚いたり、悩んだり、大きな壁にぶつかることがあると思います。そんなときは、周りを見てください。皆さんの周りには、仲間や、優しい先輩、みなさん一人一人と真剣に向き合ってくれる頼もしい先生方、家族がみなさんと一緒に考え、助けてくれます。その時は、恥ずかしながら、前を向き、中学校生活を楽しみ、本部中学校を盛り上げていきましょう。

最後に、全校生徒へ、本部中学校の生徒として、仲間と協力できる、気づき・考え・行動し、自分のことを自分で律する、そして、人のことを大切にできる生徒を目指していきましょう。

**★学校生活のスタート★**

4/13（月）5校時、地震・津波避難訓練が行われました。学校に津波が到達する時間は30分と想定されていますが、二次避難場所（美ら島産業付近の空き地）まで、約15分で全校生徒が避難できました。日頃からの時間を守り集合する姿勢が良い成果につながっていると思います。

4/13（月）6校時、専門委員会結成式では、生徒会執行部を中心に各専門委員会が一同に集まり、良いスタートになりました。これからどんな活動が始まるか楽しみです。

